

第 28 回 (2020 年度) 埼玉看護研究学会開催要綱

公益社団法人 埼玉県看護協会

埼玉看護研究学会は、看護に関する事項について研究・発表し、
看護の質向上を図ることを目的としています。

テーマ 「看護が創る埼玉の未来－Chance Challenge Change－」

1. 開催日時	2020年12月5日(土) 9時30分から16時00分														
2. 演題登録期間	2020年7月1日(水)～8月20日(木) 必着														
3. 参加登録期間	2020年10月1日(木)～11月18日(水)														
4. 会場	埼玉県看護協会研修センター(西大宮) (JR川越線「西大宮」駅北口下車 徒歩4分) 〒331-0078 さいたま市西区西大宮3-3 TEL 048-624-3300														
5. 参加登録資格	埼玉県看護協会 会員、非会員、看護学生														
6. 参加登録費	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;"></th> <th style="width: 25%;">会 員</th> <th style="width: 25%;">非 会 員</th> <th style="width: 25%;">看 護 学 生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事前参加登録費</td> <td>3,000 円</td> <td>6,000 円</td> <td>無 料</td> </tr> <tr> <td>当日参加登録費</td> <td>5,000 円</td> <td>10,000 円</td> <td style="border: none;"></td> </tr> </tbody> </table>				会 員	非 会 員	看 護 学 生	事前参加登録費	3,000 円	6,000 円	無 料	当日参加登録費	5,000 円	10,000 円	
	会 員	非 会 員	看 護 学 生												
事前参加登録費	3,000 円	6,000 円	無 料												
当日参加登録費	5,000 円	10,000 円													

※一度、お振り込みされた登録費は返金できません。
※看護学生は事前参加登録が必要となります。

右記QRコードからも申し込み可能です

演題応募・通知・発表・参加登録に関するお問い合わせ先

公益社団法人 埼玉県看護協会 学会担当

TEL : 048-624-3300 FAX : 048-624-3331

ホームページアドレス : <http://www.nurse-saitama.jp>



7. 演題登録について

1) 登録資格	公益社団法人埼玉県看護協会の会員に限ります。ただし、看護職以外で会員と共同研究を行った者は、共同研究者として投稿原稿に記名できます。
2) 演題内容	<p>(1) 未発表の演題であること。(埼玉県看護協会支部および施設内発表は未発表とみなす)</p> <p>(2) 倫理的に配慮された内容であり、その旨が本文に明記されていること。</p> <p>(3) 「抄録原稿作成方法」にそって作成され、不備のないもの。</p>
3) 演題登録手続き	<p>次の(1)~(3)の電子データをメールに添付し、学会担当宛に送付してください。</p> <p>(1) 原稿：Wordで作成(PDF不可)し、電子データで アドレス(kango.01@nurse-saitama.jp)に送付する。</p> <p>(2) 第28回埼玉看護研究学会 演題申込書(様式1)</p> <p>(3) 原稿提出チェックリスト(様式2)</p> <p>■件名は「演題申し込み」とし、各ファイルに施設名・発表者名をつける。 例「演題申し込み ○○病院 協会花子」</p> <p>■提出期限は厳守してください。(2)(3)は、埼玉県看護協会ホームページよりダウンロードできます。</p> <p>.....</p> <p><メール送付先> E-mail : kango.01@nurse-saitama.jp 埼玉県看護協会研修センター 公益社団法人埼玉県看護協会 学会担当 宛</p>
4) 演題採否	<p>(1) 演題の採否は選考委員会にて決定します。</p> <p>(2) 選考委員会から修正を求められた場合は、指定期日までに再提出してください。</p>
5) 原稿の書式設定 および執筆要領	「10. 埼玉看護研究学会抄録原稿作成方法」にそって作成してください。
6) 発表形式	<p>(1) 口演発表：スライドを使用し口頭で発表します。発表時間は7分です。 ※パワーポイントの動画及びアニメーションは不可 (発表者自身でのPC操作となります)</p> <p>(2) 示説発表：ポスターを掲示し発表します。発表時間は5分です。会場での待機時間は60分です。</p> <p>■詳細は、選考結果と共に通知します。</p>
7) 選考結果通知	選考結果は演題締め切り後、査読委員会で決定後に応募者に通知します。
8) 発表時間通知	学会開催日の4週間前後に発表者に通知します。
9) パワーポイント・ ポスターの提出	<p>(1) パワーポイントのデータは指定日までにメールで送信してください。</p> <p>(2) ポスターは開催当日に持参してください。</p> <p>■発表者には後日詳細の通知文書を送付いたします。</p>
10) 奨励賞	優秀な研究発表には、学会長より奨励賞として賞状と副賞が授与されます。

8. 事前参加登録について（演題応募者・共同研究者・一般参加者・学生・他）

1) 参加資格	埼玉県看護協会会員の他、非会員・看護学生も参加できます。
2) 定員	500人
3) 事前参加登録 および 参加費払込方法	<p>(1) 埼玉県看護協会ホームページの学会よりお申し込みください。下記QRコードからも申し込めます。参加費はコンビニエンスストアからの振込みとなります。 ■ コンビニエンスストアから振込みの場合、払込番号と共に振込み期限が記載されています。指定された期限内に振込みをお願いします。 期限が過ぎると、振込みができなくなりますのでご注意ください。</p> <p>(2) 教育計画研修申込書「様式1」を使用して申し込まれる方は、参加費は銀行からの振込みとなります。 ■ なお、FAX 申し込みの場合の最終振込み期限は、11月20日を以って締め切らせていただきます。 振込方法の詳細は、教育計画の『継続教育研修受講要領』をご参照ください。</p> <p>(3) 期日までに入金がない場合は、自動的に参加登録が取り消されます。 その場合は、学会開催日に当日料金をお支払いください。</p> <p>(4) 看護学生の場合は、学校単位での事前参加登録が必要となります。</p>
4) 参加券・抄録集の 送付	<p>(1) 入金確認後、学会開催日の10日前後に事前参加登録された住所へ郵送いたします。 ※未着の方は、11月30日（月）までに埼玉県看護協会学会担当に連絡ください。</p> <p>(2) 申し込み後、住所が変更になった場合はメールまたはFAXで埼玉県看護協会学会担当宛にご連絡ください。</p>

右記QRコードからも申し込み可能です



9. 研究における倫理的配慮とその記述方法

1. 先行文献を調べて活用していますか？

すでに研究結果が出ているテーマを繰り返し研究することは倫理的に問題があると考えられます。そのため、研究課題とその背景にあるものを先行文献から調べた上で研究のオリジナリティや価値、位置づけを明らかにし発表の意義を明確にすることが大切です。文献検討の結果を「はじめに」、「考察」で適切に引用しましょう。「日本看護協会ホームページ>キャリアース」には文献データベース「最新看護索引 Web」「J-Dream III」があり、『日本看護学会論文集』（第 42 回より）の全文 PDF も公開されています。ぜひ活用してください。

2. 研究フィールドや研究対象者を特定されないよう配慮していますか？

「当院」「当病棟」等の表現では、研究者の所属を見ることから研究フィールドが特定され、固有名詞を使用していることと同じです。そのため、「A病院」のように匿名化した表記とします。研究対象者へのプライバシーの配慮として、抄録の記述内容で研究対象者が特定できないようにします。固有名詞(当院・当病棟も含む)・写真等を掲載する場合は、研究結果を示すためにどうしても必要な場合のみとし、掲載することで研究対象者が特定できないよう十分配慮し、掲載の承諾を得られた旨を明記してください。

3. 研究対象者の個人情報を保護していますか？

データの解釈に必要な研究対象者の情報は必要ですが、不必要な個人情報を公表しないように配慮します。例えば、入院および退院の情報が必要な時は、年月日ではなく入院期間を記載するなどの配慮が必要です。また、結果に直接関与しない個人情報は記載しません。個人情報の取扱いは、個人情報保護法、「看護研究における倫理指針」(日本看護協会、2004 年)、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」(個人情報保護委員会・厚生労働省、2017 年)、「看護者の倫理綱領」(日本看護協会、2003 年)、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(文部科学省・厚生労働省、2017 年一部改正)および所属施設の規定に従ってください。

4. 研究対象者への説明と自由意思による同意を得たことを記載していますか？

研究の目的、方法、期待される結果と対象者にとっての研究協力に関する利益、不利益を研究対象者へ伝えた上で、研究の実施と公表について同意を得たことを明確に記載する必要があります。またその際、研究協力への同意が強制されることなく、自由に判断できた事実を記載する必要があります。学生を対象とした研究の場合も、患者を対象としたときと同様の配慮が求められます。たとえば入院患者に対し無記名で看護ケアの質評価の依頼をしても、自由意思で調査への参加を決定したとは判断しにくいいため、退院時にこの調査を依頼する、などの工夫が必要になります。あるいは教員が学生に調査を依頼する場合も授業中に行ったり、担当科目の教員が調査依頼を行うことは、自由意思を損なうことにつながりかねないため、十分に配慮し、またどのような配慮を行ったかを具体的に明記する必要があります。研究への同意に適切に判断ができない状態にあると考えられる対象者の場合は、代理人もしくは代理人が存在しない場合には病院の倫理委員会等で承認を得た事実を記載する必要があります。また研究依頼時には適切に判断ができない状態であっても、回復とともに判断できる状態になれば、その時点で研究協力の同意を対象者から再度得る必要があります。看護師へのインタビューを行う研究において、自分たちが看護ケアを行った患者に関する情報を 詳細に述べるような場合には、その患者にも研究の同意を得る必要があります。しかし何らかの理由でその患者から同意が得られない場合には、家族もしくは病院の倫理委員会等で承認されることが必要です。また過去のデータを分析する場合にも、可能なかぎり研究対象者からの同意を得ますが、それが困難な場合には病院の倫理委員会等での同意が必要となります。

5. 倫理委員会での承認を受けたことを記載していますか？

研究に際しては、一般的に所属施設の倫理委員会の承認を得て実施することが求められています。特に、人間や動物を対象とした研究、研究施設の内部データを使用する等の倫理的な配慮が重要となる研究を行う場合には、倫理委員会等で承認を受けていることを明記してください。倫理委員会がない場合にはそれに相当する決定機関（幹部会議、看護部、委員会等の会議・会合）など、複数の第三者による組織的了解を得ていることを明記してください。研究の実施だけでなく、結果の公表（発表）に関しても、研究対象者および研究施設の承諾が必要です。倫理委員会の名称は匿名とはせず実名を用いて正確に表記しますが、倫理委員会の実名を表記することで研究対象者が特定される可能性がある場合には、『所属施設の倫理委員会』等の表記としてください。

6. 研究への参加によって対象者に負担や不利益がないように配慮したことを記載していますか？

倫理委員会での承認を受けたことの記載のみでなく、対象者の負担や不利益を避けるために配慮したことを記載します。研究協力依頼の内容と方法、予測されるリスクへの対策（中止基準の設定等）、研究データの取扱い、質問紙の回収方法等、研究結果の公表等、研究の全過程においてどのような倫理的配慮を実施したかを簡潔に記載する必要があります。

7. 著作権等の侵害がないように配慮していますか？

文献から本文を引用する場合は、出典（文献）を明記します。図・表は転載許諾を得た上で出典（文献）を明記してください。既存の尺度を使用する場合は、必要に応じて尺度の作成者から許諾を得たことを記載し、出典（文献）を明記してください。尺度を改変して使用する場合は、作成者から許諾を得たことを必ず明記してください。また、原則として薬品や検査器具等は一般名称を用い、（ ）内に商品名と登録商標の場合は® を記載してください。

8. 利益相反の有無について明記していますか？

「利益相反」とは、臨床と企業間での共同研究の場合に、公的利益（得られる成果を社会へ還元する）と私的利益（個人が取得する金銭、地位、利権など）が研究者個人の中に生じる状態のことを指します。看護研究では企業から無償で提供された器材を使ったり、企業や営利団体から研究費の提供を受ける場合もあり、利益相反そのものは問題ではありません。しかし、そのような経済的な利益関係などにより、研究に弊害が生じることが問題となります。そのため、公表資料（発表資料、抄録、論文等）に利益相反の有無を記載し自己申告することにより、その研究結果の中立性と公明性を確保して研究の責務を適正に果たしていることを実証する必要があります。

例）＜利益相反がある場合＞本演題発表に関連して、過去 1 年間に△△社から研究者所属の看護部への委託研究費・奨学寄付金などの研究費、および個人的な講演謝礼を受けている。

＜利益相反がない場合＞本演題発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はない。

<公益社団法人日本看護協会 日本看護学会実施要綱より引用>

《個人情報取扱いについて》

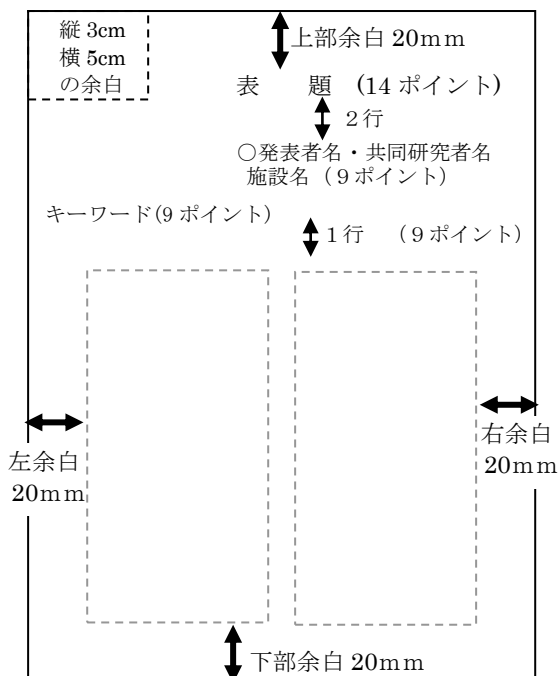
参加申込、演題申込書により本会へお知らせいただいた個人情報は、参加受付・本学会に関する通知・抄録集の発送・問い合わせ等のみ利用します。個人情報保護法等関係法令を遵守し、紙媒体を破棄する場合は読み取り不能にした上で破棄し、電子媒体（PC）の場合は、特別なソフトウェアを使用し完全に消去するか、物理的に使用不可能にして破棄します。

但し、編集された抄録は、県立図書館等を経由し、文献として登録されますので、ご了承ください。

原稿見本

■原稿は、下記の様式、要領に則って作成してください。

1 枚目



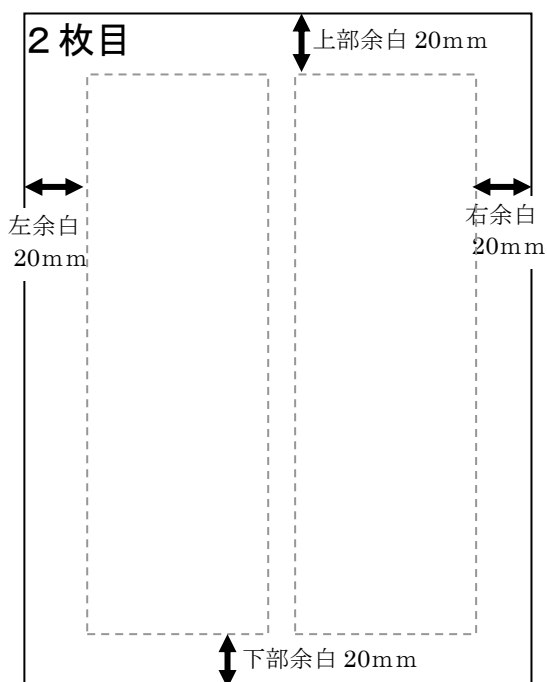
◆原稿について

原稿は施設名と発表者・共同研究者名を記載したものとす。

<原稿執筆要領>

- 1) 発表者名は最前列に記載し、氏名の前に○印を付ける。
- 2) キーワードは3つ以上、5つ以内とする。
- 3) 本文は **10ポイント、明朝体**で全角、英文およびアラビア数字は半角とする。(年号は、西暦記載)
- 4) 原稿は、**はじめに・目的・方法・倫理的配慮・結果・考察・結論・引用文献の項目別**にまとめ、各項目にローマ数字で番号を付ける。また「はじめに」先行文献を検討した旨を明記し、倫理的配慮については4-5ページを参考にする。A4用紙2枚以内(2,000字程度)とする。
- 5) 外国語はカタカナ表記、外国人名や日本語訳が定着していない学術用語は原語にて表記する。文献(尺度等)の出典は必ず記載する。
- 6) 引用文献は、引用順に本文の引用箇所の肩に¹⁾と番号をつけ、本文の最後一括して引用番号順に記載する。
- 7) 図・表・写真を挿入する場合は、図・表の文字・数字が、白黒の写真製版で判別できる明瞭なものであるかを確認する。本文の必要な箇所に挿入すること。表題は表の上部、図は下部の中央に位置付ける。
- 8) 左肩の余白(縦3cm×横5cm)には群番号を記載するため、表題が重ならないよう作成する。
- 9) 2枚目の原稿は、左肩の余白は不要である。
- 10) 引用文献は下記の例示のように記載する。(発行年は西暦記載)
 - * 著者名が3名を超える場合は、3名まで記載し、それ以上は「他」と記載する。
 - * 雑誌の場合
著者名：表題名、雑誌名、巻(号)、頁、発行年。
 - * 単行本の場合
編著者名：原書名(版)、発行所、頁、発行年。
 - * 訳本の場合
原著者名：原書名(版)、原書の発行年、訳者名、翻訳書名(版)、発行所、頁、発行年。
 - * 電子文献の場合
著者名：表題名、雑誌名、巻(号)、頁、発行年(西暦年次)、アクセス年月日、URL。
発行機関名(調査/発行年次)、表題、アクセス年月日、URL。
※公的機関から提供される情報(統計、法令等)、電子ジャーナルのみを対象とする

2 枚目



埼玉看護研究学会原稿提出チェックリスト

* 下記を確認し、原稿・演題申込書と一緒に提出してください。

発表者氏名 _____ 記載日【 _____ 年 _____ 月 _____ 日】

チェック例：

チェック項目		
【応募資格について】		
1	発表者、共同研究者（看護職の場合）は、埼玉県看護協会の会員ですか（ただし、看護職以外の共同研究者はこの限りではない）	<input type="checkbox"/>
【原稿について】		
2	原稿の内容は他の学会や他誌に発表あるいは投稿されていないものですか（施設内発表および埼玉県看護協会支部発表は可）	<input type="checkbox"/>
3	はじめに、目的、方法、倫理的配慮、結果、考察および結論、引用文献、図表を含めて A4 版 2 ページ（2,000 字程度）にまとめていますか（参考文献の記載は不要）	<input type="checkbox"/>
4	研究に使用した尺度やモデル等の出典（文献）を明記していますか	<input type="checkbox"/>
5	本文、図表等は白黒印刷で判別できる明瞭なものになっていますか	<input type="checkbox"/>
6	原稿には、表題・施設名・発表者・共同研究者・キーワードを記載していますか	<input type="checkbox"/>
7	原稿は、原稿見本（6 ページ）に則って作成していますか	<input type="checkbox"/>
【倫理的配慮とその記述について】		
8	【研究における倫理的配慮とその記述方法】は熟読しましたか	<input type="checkbox"/>
9	研究対象者が特定できないよう、日時やデータ等の記載に配慮していますか	<input type="checkbox"/>
10	固有名詞（当院・当病棟を含む）は使用せず、匿名にしていますか	<input type="checkbox"/>
11	研究への参加によって、対象者に不利益や負担が生じないように配慮していますか	<input type="checkbox"/>
12	研究対象者へ研究内容および研究結果の公表等について説明し、承諾を得ていますか	<input type="checkbox"/>
13	当該施設の倫理委員会等でデータ使用と公表の承認を得ていますか	<input type="checkbox"/>
14	文献から図表・写真や本文を引用する場合、著作権に配慮し、出典(文献)を明記していますか	<input type="checkbox"/>
15	既存の尺度を使用または改変する場合、作成者から許可を得たうえで出典(文献)を明記していますか	<input type="checkbox"/>
16	利益相反の有無について明記していますか	<input type="checkbox"/>
【演題申込書について】		
17	表題、発表者・共同研究者名、施設名は原稿と同じ記載になっていますか	<input type="checkbox"/>
18	発表形式の希望に○をつけていますか	<input type="checkbox"/>
19	埼玉県看護協会会員番号を記載していますか ※看護職以外の共同研究者・学生は除く	<input type="checkbox"/>
【提出方法について】		
20	添付文書は、様式 1～2、原稿の三点を添付していますか （演題登録について（2 ページ）を参照）	<input type="checkbox"/>